侵入者威嚇用センサ

保管用

安心ボイス　AL−01V

取　扱　説　明　書

・この度は安心ボイス（AL−01V）をお買い上げいただきましてありがとうございます。
・ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
・この取扱説明書は、保守・管理のために大切に保管してください。
・この製品は盗難・災害・事故などを防止するものではありません。なお万一発生した盗難・災害・事故による損害については責任を負いかねますのでご了承ください。

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が負傷する可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。

⃠ この表示は禁止を表します。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています
❗ この記号は行為を強制したり、指示する内容を告げるものです

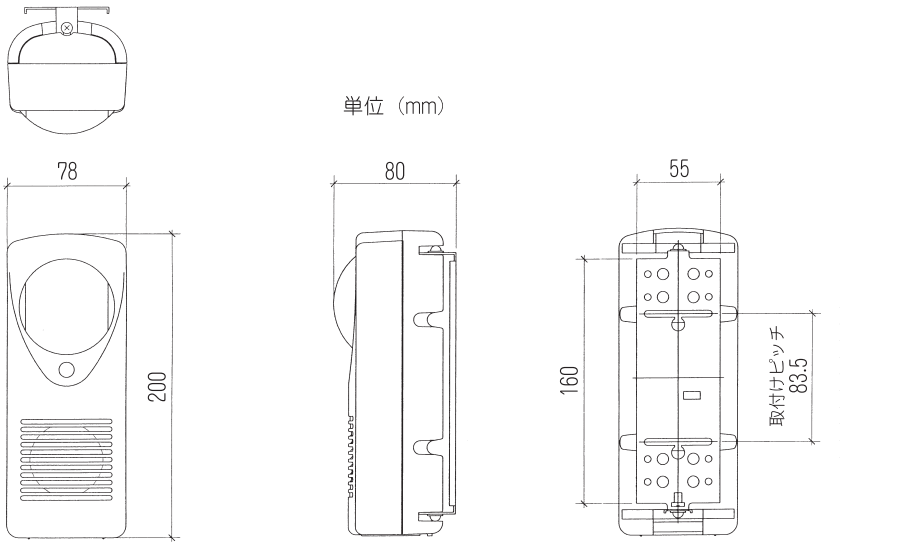
		安全上のご注意
⚠ 警告	⃠	■機器を分解や改造したりしないでください。 機器破損のおそれがあります。
	⃠	■電池の使い方を間違えないでください。 機器が正常に動作しなくなります。〔（＋）（－）を正しく入れる。〕 寿命が短くなります。〔電池交換する場合は、すべて新しいアルカリ乾電池をご使用ください。〕 故障の原因になります。〔機器を使わないときは、電池をすべてはずしてください。〕 ■電池の使用後、可燃ゴミに混ぜたり、燃やしたりしないでください。 ※破裂や液漏れの原因になることがあります。
⚠ 注意	⃠	■バケツやホース等で大量の水をかけないでください。 内部に水が入り、機器損傷の原因となります。
	❗	■機器を長くお使いいただくために汚れたままにしないでください。 人を検知しにくくなります。〔特にセンサ部を定期的に掃除してください〕

＊この侵入者威嚇用センサの安心ボイスは、検知エリアに人が入り検知すると、事前に録音しておいたメッセージを自動再生する機器です。

仕様

項　目	仕　　様
電源	単２形アルカリ乾電池×２本（別売）
電池寿命	30回／日動作で約１年
大きさ	W78×D80×H200㎜
質量	約400g　（乾電池除く）
動作表示	赤色LED
使用場所	屋外、屋内　　壁面や柱に取付
動作温度範囲	−10℃〜＋50℃
防水性能	防沫形
検知方式	熱線式
音量	ボリュームにより可変
音声再生	センサの起動信号によるワンショット動作 〔動作間隔：約25秒〕
音声	10秒×２種または20秒×１種　（スイッチによる切り替え）

外形寸法図



異常時の処置

症　状	原　因	対　策
動作しない	電池が消耗している	電池を交換する
	電池が正しく入っていない	電池を正しく入れる
	電源入切スイッチが「切」になっている	電源入切スイッチを「入」にする
録音できない	録音ボタンを押していない	録音ボタンを押しながらメッセージを録音する
外部機器からの録音ができない	モノラル録音に適していないケーブルを接続している	モノラルジャックを用いて本体の外部入力または外部機器のイヤホンやヘッドホンジャックに接続する
	接続ケーブルが本体の外部入力または外部機器のイヤホンやヘッドホンジャックに接続されていない	
メッセージが正常に再生されない	電池が消耗している	電池を交換する
人がいないのにメッセージが再生する	検知エリア内に動くものがある（洗濯物など）	動くものを取り除くか検知エリアの向きを変更してください

安心ボイス　AL−01V　　保証書

保証期間	お買い上げ日より１年間	
お客様	ご住所	〒　　TEL.
	ご氏名	様
お買上げ店		

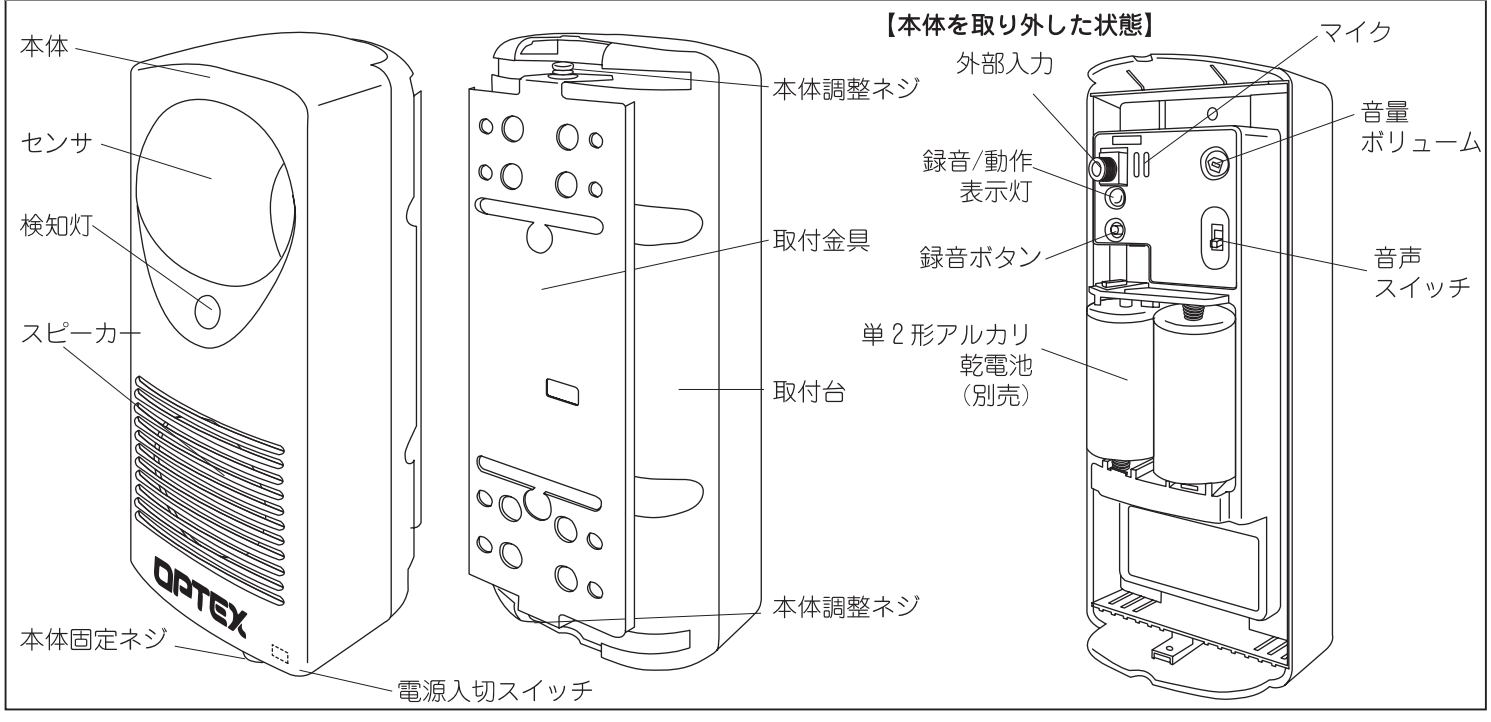
＜保証規定＞
Ⅰ．保証の範囲
1．取扱説明書に記載された正常な状態で、保証期間中に万一故障を起こした場合、無償にて修理いたします。お買上げ店もしくは弊社へ本書を添えてお申し付けください。
2．この保証は、保証書に記載された製品について、日本国内に限り適用いたします。
Ⅱ．保証の条件
次に該当する故障は、保証期間中で（お買上げ日より１年間）であっても実費を申し受けることがあります。
1．あやまった取扱い、不当な修理・改造を受けた製品の故障、また故意・不注意による破傷に起因する故障。
2．災害など不可抗力による破傷。
3．本書に必要事項の記入が無い場合、また本書と該当製品の提示がない場合。

＊本製品、ならびにアフターサービスなどにつきましてご不明なことがございましたら、製品本体に表示してあります製品名・型式をご確認のうえ、お買上店またはオプテックス㈱AL事業部にお問合せください。

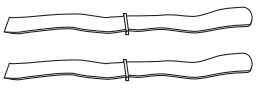
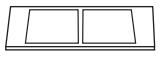
オプテックス株式会社
本　　社：〒520-0101　滋賀県大津市雄琴5丁目8番12号
TEL (077) 579-8630　FAX (077) 579-8170
東京営業所：〒160-0023　東京都新宿区西新宿 6-14-1 新宿グリーンタワービル19F
TEL (03) 3344-5775　FAX (03) 3344-5734
http://www.optex.co.jp

2010.05　5910723
この説明書は、再生紙を利用しております。

各部のなまえとはたらき



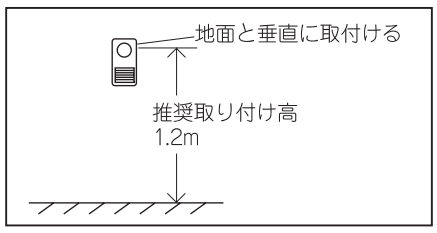
付属品

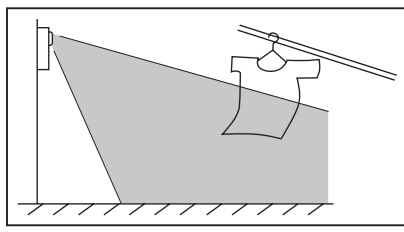
ネジ （４×12㎜ − ２本）	
マジックテープ （25×600㎜ − ２本）	
両面テープ （40×30㎜ − ２枚）	

施工手順

〈１．取付金具の取り付け〉

（ご注意）





＊洗濯物などの動くものが入らないように検知エリアを設定する

〈両面テープのご使用に向かない場所〉
砂壁、もろい壁、凸凹の大きい壁等は機器が落下する可能性があるため設置しないでください。

両面テープを壁紙・塗装面・薄板などに取付けると、本製品を外すときに、それらがはがれる恐れがありますのでご注意ください。

《ネジで取り付ける場合》

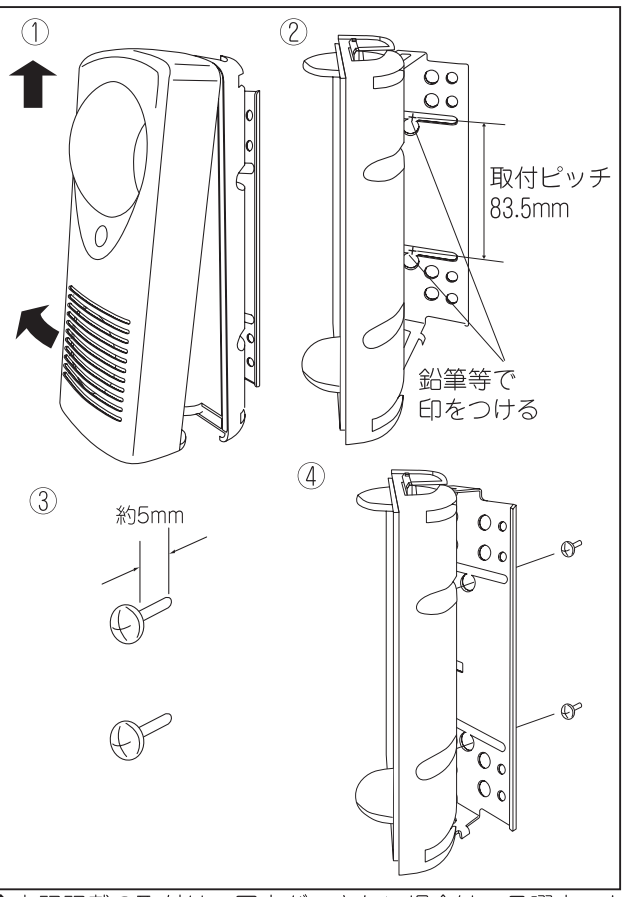
①本体固定ネジを緩め、本体を取り外す。

②取り付け場所を決めたあと、図のように本体調整ネジを少し緩め、取付金具を引出し、左右どちらかに止まるところまで回す。

②鉛筆等で､取付けピッチ83.5mmの位置に印をつける。

③印をつけたところに付属のネジを取り付ける。
（ネジ頭から約５mmの位置で仮止めする）

④取付金具を仮止めしたネジにひっかけて､ネジを締め固定する。

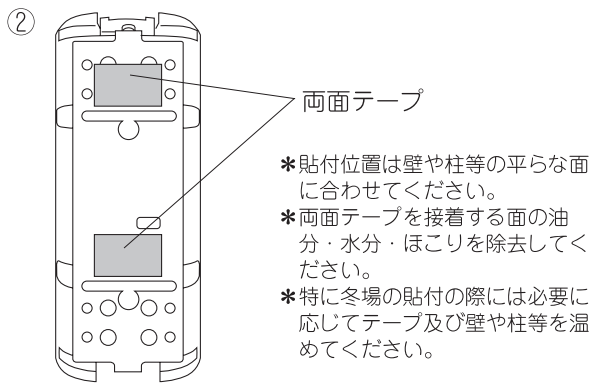


《両面テープで取り付ける場合》

①本体固定ネジを緩め、本体を取り外す。（左図参照）

②取り付け場所を決めたあと、取付金具の裏に、付属の両面テープを貼付ける。

③壁や柱等に、両面テープのはく離紙をはがし固定する。
＊5～10秒間強く押し付けてください。



＊貼付位置は壁や柱等の平らな面に合わせてください。
＊両面テープを接着する面の油分・水分・ほこりを除去してください。
＊特に冬場の貼付の際には必要に応じてテープ及び壁や柱等を温めてください。

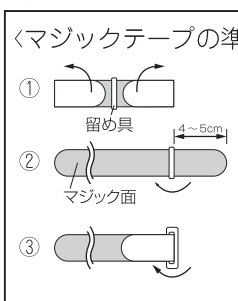
《マジックテープで取り付ける場合》

〈マジックテープの準備〉

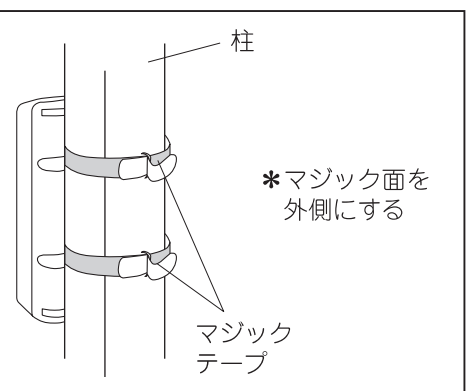
① 広げる

② 留め具を端から4～5cmの位置にもっていく

③ 折り返し固定する



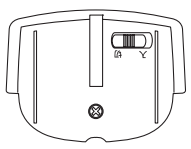
＊右図のようにマジック面を外側にし、留め具に通し、折り返し固定してください。



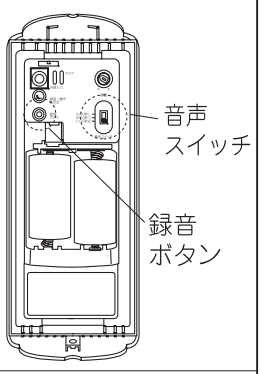
（ご注意）◆上記記載の取付けで固定ができない場合は、日曜大工センタ等で専用ネジや専用接着剤をご購入いただき取り付けてください。

〈２．本体の調整〉

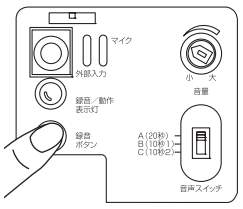
①電池の挿入
・電源入切スイッチが「切」になっていることを確認する。
・単２形アルカリ乾電池２本を本体に奥まで入れる。



②動作の確認
・電源入切スイッチを「入」にし、約40秒後に音が鳴ることを確認する。
＊「入」にした後、約40秒間はセンサは動作せず、音声は不安定な状態となります。
音声が鳴ったり、鳴らなかったりしますが異常ではありません。



③録音ボタンによる録音の方法
・録音したい「音声スイッチ」の位置を選ぶ。
・録音ボタンを押しながらマイクに向かって、録音／動作表示灯が点灯すれば喋り始める。
（録音/動作表示灯が点灯中は、録音でき、消灯すると録音できません。）
＊本体から約20cm離して普段喋る声の大きさできれいに録音できます。
・センサを動作させ、録音した内容を確認し、音量を調整する。
（注意）◆音声の再生開始より約25秒間（動作間隔のため）は、次の音声が再生できません。

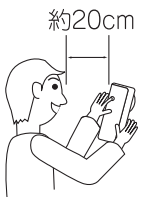


【音声スイッチについて】
・音声スイッチの説明（下記表は、ご購入時の状態。）

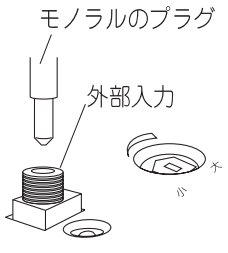
音声スイッチ	録音時間	録音状態
A（20秒）	最大20秒間	空き
B（10秒-1）	最大10秒間	空き
C（10秒-2）	最大10秒間	標準音声が録音済み

（注意）◆「A」を選択し録音した場合、「B」と「C」に録音されていた内容は消えます。
この機器の最大録音時間は20秒間です。

＊http://www.optex.co.jp/anshin/index.htmlで安心ボイスに利用可能な音声データを提供しております。

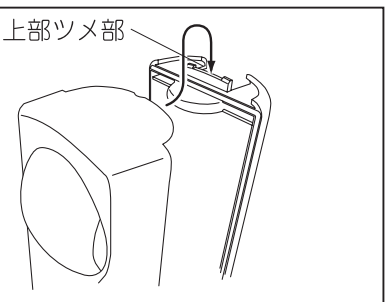


④外部入力による録音の方法
・外部機器とAL－01Vをモノラルのプラグでつなぐ。
※外部機器の音量ボリュームは､大きすぎると音割れの原因となります。
※外部機器側はイヤホン、ヘッドホンジャックまたはラインアウトジャックに接続する。
・録音したい音声スイッチを選ぶ。
・録音ボタンを押しながら、外部機器を再生する。
（録音/動作表示灯が点灯中は、録音でき、消灯すると録音できません。）
・センサを動作させ、録音した内容を確認し、音量を調整する。



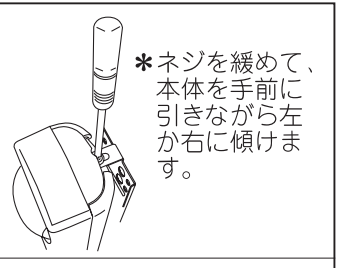
〈３．本体の取り付け〉

取付金具に付いている取付台の上部ツメ部に本体の上部ツメ凹部を差込み、本体固定ネジで固定する。



〈４．検知エリアの調整〉

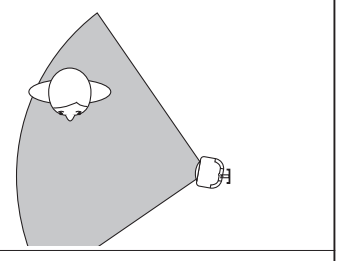
①検知エリアの調整は、本体調整ネジを少し緩め、検知したい範囲に本体を傾け、本体調整ネジを締め付ける。



＊ネジを緩めて、本体を手前に引きながら左か右に傾けます。

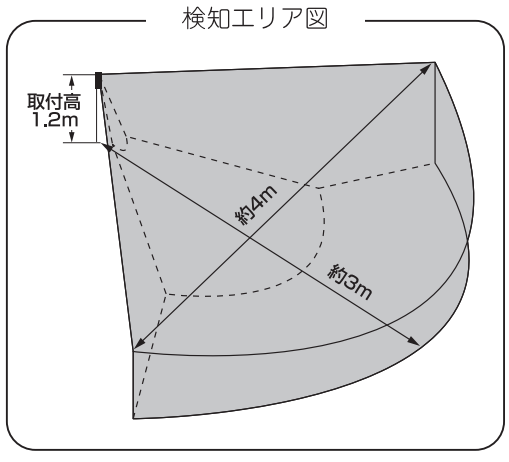
②実際に歩いて、検知するか動作確認する。

③検知しない場合、上記①と②を繰り返す。

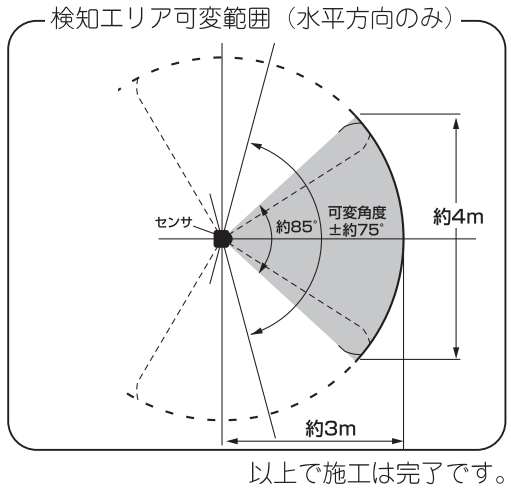


（ご注意）
検知エリアの延長上に人や車が通ると、動作する場合があります。検知したくない人や車で動作する場合は、検知エリアの調整を再度行ってください。また、周囲の温度などの環境によって、検知距離が長くなったり短くなったりします。
この機器の検知原理は、人や車と背景との温度差が大きい場合は、検知しやすく、小さい場合は、検知しにくくなります。よって、温度差が大きい場合は、検知距離が長くなることがあります。また、温度差が小さい場合は、検知距離が短くなることがあります。

検知エリア図



検知エリア可変範囲（水平方向のみ）



以上で施工は完了です。

〈お手入れについて〉

＊汚れがひどい場合は、中性洗剤をやわらかい布に含ませ拭き取ってください。